

科学博物館の本や冊子

博物館では、科学の普及のために様々な本や冊子をおとどけしています。

研究報告



学芸員の研究結果などが論文として報告されています。世界で初めて発見された生き物(新種)の報告なども数多く発表されています。

館外の研究者が、館の収蔵資料や富山の自然や現象を研究して、その成果を報告することもあります。

調査報告書



ある地域を学芸員がチームとなって調査し、その結果をまとめたものです。今までに「いたち川」や「県内の里山調査」等を行ってきました。平成8年には市民の皆さんと協力して旧富山市内を調査し、「32万市民による自然環境調査報告書」を発行しました。

収蔵目録



現在、博物館には39万点を越える資料が収蔵されています。その中から関連のある資料をまとめて、目録として出版しています。研究者が調査の資料として使ったり、富山の自然環境を詳しく調べるときにとても役立っています。

とやまと自然



富山の自然や身近でおきる現象から、時には最先端の研究を分かりやすくお伝えする冊子です。年4回発行され、県内の小中学校や図書館などに配布されています。

今月の話題



科学に関する話題を簡単にまとめて紹介しています。博物館のイベント情報と合わせて毎月発行されています。市内小中学校、図書館、地区センターなどで見ることができます。